



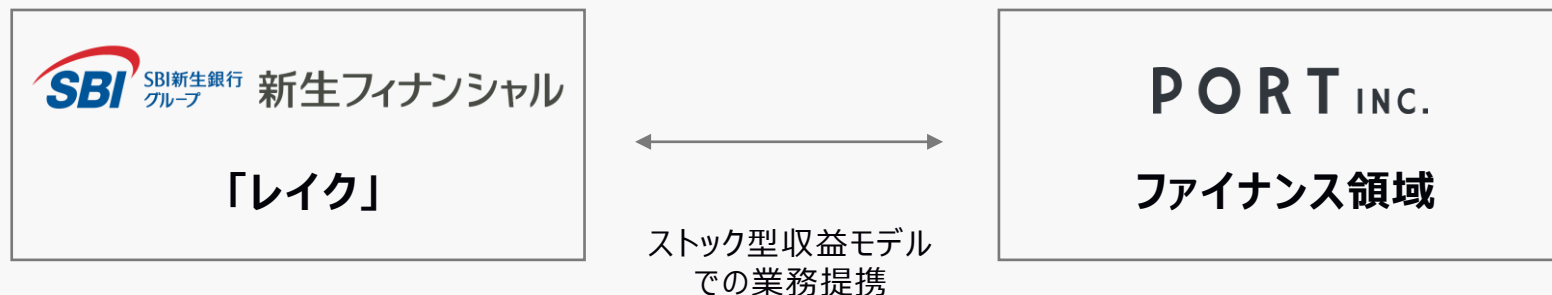
PORT INC.

**新生フィナンシャル株式会社との業務提携に
関する補足説明資料**

2023.9.19

ポート株式会社 証券コード：7047

カードローン事業者とメディア事業者がプロフィットシェア形式で提携するという 業界でも稀有な提携を実現



- 1 ストック型収益モデルでの業務提携を締結し、ファイナンス領域における1成約あたりの総収益の拡大を狙う。
- 2 当社送客ユーザーによる貸付残高をベースに、各種コストを算出し、プロフィットシェア形式を導入想定。
- 3 ファイナンス領域におけるストック収益拡充により中長期的な収益のポートフォリオ化及び業績向上を図る。

ファイナンス領域 主な取り組み

当社は、Webマーケティングを中心とした自社サービスの運営と、大手企業とのアライアンスによる共同サービス提供を通じて、総成約件数の最大化を図る。

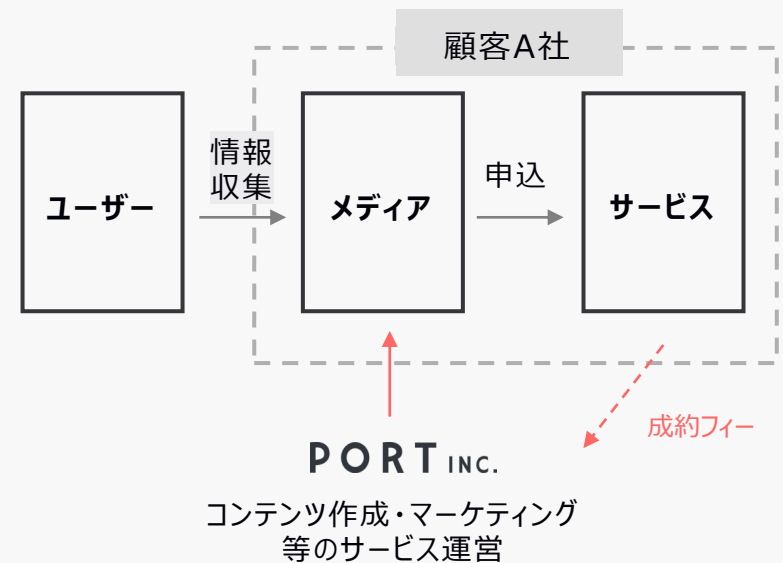
自社サービス「マネット」の運営



Web広告を活用した
効率的なユーザー獲得

専門家監修のもと
高品質な情報提供

アライアンス型 共同サービスの運営



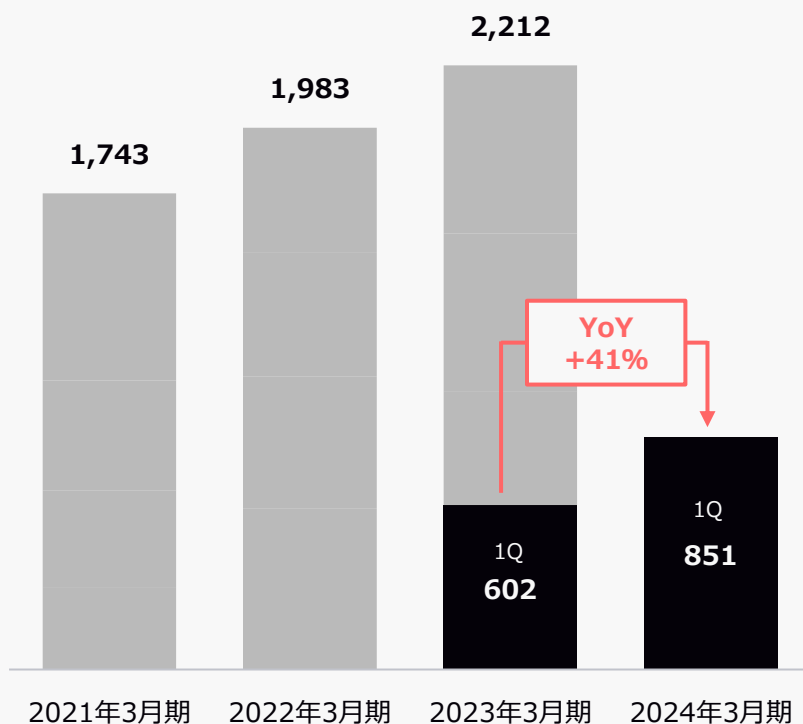
※ 2024年3月期1Qより、クレジットカードをはじめ様々な金融事業の販促支援に参入することから名称を「カードローン領域」から「ファイナンス領域」へ変更。

ファイナンス領域 業績推移

様々なWebマーケティング施策や顧客企業とのアライアンスによる共同サービスを通じてシェア拡大を図り、業界トップクラスの送客件数を誇る規模へ成長。

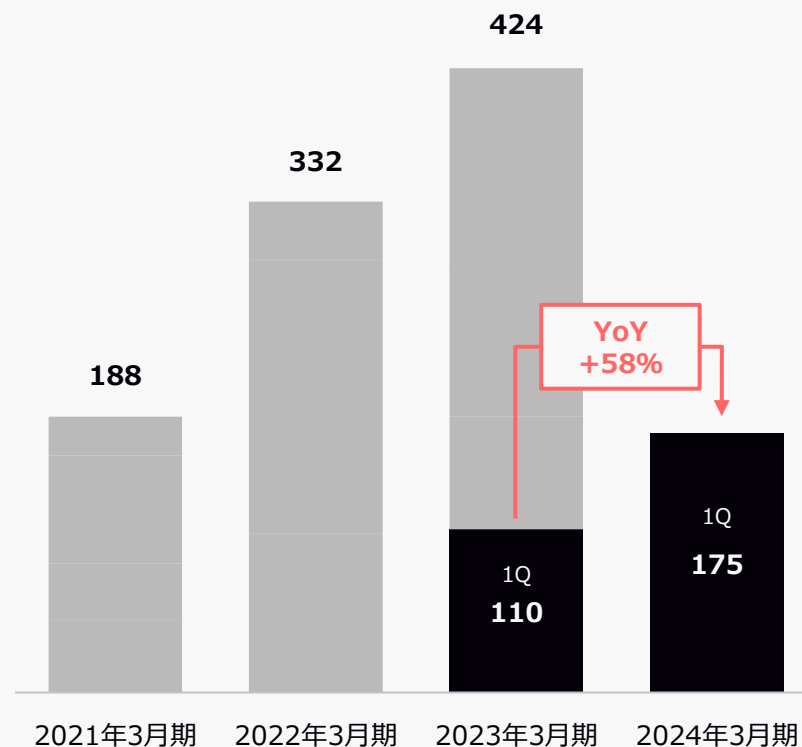
売上収益

(百万円)



事業利益

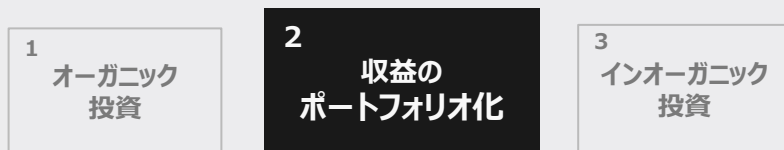
(百万円)



業務提携の内容・目的

5月12日公表の中期経営計画の通り、1成約あたりの総収益の拡大、利益成長の蓋然性を高めるためストック収益の強化を図ることを発表し、エネルギー領域に加えファイナンス領域においても本取り組みを開始。

2024年3月期-2026年3月期
中期経営計画 成長戦略



増収増益を前提に、収益のポートフォリオ化を図るために**ストック収益を重視し、継続的な成長の蓋然性を高める。**

ショット型 → ストック型収益への転換

開始済み

エネルギー領域

- ・ ユーザーの契約期間に応じて報酬発生

新たに開始

ファイナンス領域

- ・ プロフィットシェア形式を導入

狙い

- ・ 1成約あたりの総収益拡大
- ・ 中長期の成長の蓋然性を高める

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。
- これらは現在における見込み、予想およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

PORT INC.

社会的負債を、次世代の可能性に。